

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 6 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2005-509570 (P2005-509570A)

【公表日】平成 17 年 4 月 14 日 (2005.4.14)

【年通号数】公開・登録公報 2005-015

【出願番号】特願 2003-545552 (P2003-545552)

【国際特許分類】

B 6 5 D 81/03 (2006.01)

B 6 5 D 81/07 (2006.01)

【F I】

B 6 5 D 81/14 Z

B 6 5 D 81/10 B

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 10 月 18 日 (2005.10.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

重ねて配置される第 1 および第 2 フィルム層であって、それら第 1 フィルム層と第 2 フィルム層との間に画定された内部に膨張媒体を導入するのに十分な寸法の間隙を除いて、周囲シールにより該第 1 および第 2 層の周縁に沿って一体的に連結された第 1 および第 2 フィルム層と、前記周縁の一部に隣接して前記第 1 フィルム層と前記第 2 フィルム層との間に第 1 シールによって形成され、前記間隙において前記第 1 および第 2 フィルム層に密に連結された充填バルブに流体連通する膨張可能な周囲チャネルと、前記周囲チャネルの第 1 セクションと第 2 セクションとの間の複数の別個の膨張可能なセルであって、各セルが前記周囲チャネルの前記第 1 セクションに流体連通し、前記周囲チャネルの前記第 1 セクションの前記第 1 シールから横方向に延在する複数の隔壁された第 2 シールによって形成される複数の膨張可能なセルとを具備する、

多室の膨張可能な部材。

【請求項 2】

前記第 1 および第 2 層が、前記膨張可能な部材の長さを定める第 1 および第 2 端縁と、前記膨張可能な部材の幅を定める第 3 および第 4 端縁とを含み、前記膨張可能な周囲チャネルが、前記パッケージングシステムの第 1、第 2 および第 3 端縁に沿って延在する、請求項 1 に記載の膨張可能な部材。

【請求項 3】

前記第 1 フィルム層と前記第 2 フィルム層との間の第 3 フィルム層であって、隔壁された第 1 および第 2 端縁で定められた長さで隔壁された第 3 および第 4 端縁で定められた幅とを有し、前記第 1 端縁が前記第 1 シールと略一致して前記第 1 フィルム層に密に連結され、前記第 2 端縁が前記第 1 フィルム層に密に連結され、前記第 3 および第 4 端縁が前記周囲シールと略一致して前記第 1 および第 2 フィルム層に密に連結され、さらに前記複数の隔壁された第 2 シールに沿って前記第 1 層に連結されている第 3 フィルム層と、前記周囲チャネルから前記複数の膨張可能なセルの各々に至る膨張媒体用蛇行流路を画定するための、前記第 3 フィルム層と関連する手段とをさらに具備する、請求項 1 に記載の膨張可能な部材。

【請求項 4】

前記蛇行流路を画定する手段が、

前記第 1 端縁に沿って前記第 1 層と前記第 3 層との間に画定された入口と、

前記複数の隔置された第 2 シールの 1 つから第 1 方向へ前記複数の膨張可能なセルの 1 つを部分的に横切って延在し、前記第 3 層の前記第 1 端縁に対し略平行に隔置された、前記第 1 層と前記第 3 層との間の第 1 ヒートシールセグメントと、

前記複数の隔置された第 2 シールの別の 1 つから前記第 1 方向とは反対の第 2 方向へ前記複数の膨張可能なセルの 1 つを部分的に横切って延在し、前記第 1 ヒートシールセグメントに対し略平行に隔置された、前記第 1 層と前記第 3 層との間の第 2 ヒートシールセグメントと、

前記第 2 端縁に沿って前記第 1 層と前記第 3 層との間に画定された出口とを具備する、請求項 3 に記載の膨張可能な部材。

【請求項 5】

前記蛇行流路を画定する手段が、

前記第 1 端縁に沿って前記第 1 層と前記第 3 層との間に画定された入口と、

1 対の前記複数の隔置された第 2 シールの間に延在し、前記入口と連通する、前記第 1 層と前記第 3 層との間の第 1 通路と、

前記第 1 通路に隣接して前記 1 対の複数の隔置された第 2 シールの間に延在する、前記第 1 層と前記第 3 層との間の第 2 通路と、

前記第 1 通路と前記第 2 通路との間の開口部と、

各膨張可能なセルと連通する、前記第 2 通路に関連する出口とを具備する、請求項 3 に記載の膨張可能な部材。

【請求項 6】

重ねて配置される第 3 および第 4 フィルム層であって、隔置された第 1 および第 2 端縁で定められた長さで隔置された第 3 および第 4 端縁で定められた幅とを有し、それぞれ前記第 1 シールおよび前記複数の隔置された第 2 シールと略一致して前記第 1 および第 2 フィルム層に密に連結された、前記第 1 フィルム層と前記第 2 フィルム層との間の第 3 および第 4 フィルム層をさらに具備し、前記第 3 および第 4 層の前記第 1 端縁が、前記第 1 シールに対し略垂直に整列し、前記第 3 および第 4 層の対向表面が、前記周囲チャネルの前記第 1 セクションに連通する入口を画定する前記第 1 端縁の一部を除いて、前記第 1 端縁に沿って一体的に連結され、前記第 3 および第 4 層の対向表面がさらに、前記第 1 端縁から前記第 2 端縁まで延在して前記入口および前記複数の膨張可能なセルの各々に連通する通路を画定する 1 対の隔置された熱溶接部によって、一体的に連結される、請求項 1 に記載の膨張可能な部材。